

# 校内研究だより

町田市立金井小学校  
2018年12月17日  
研究推進部

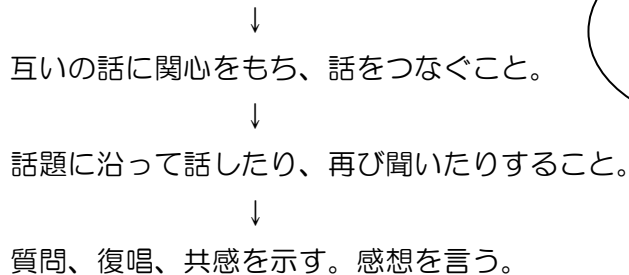
## 1年生の研究授業おつかれさまでした。

1年生の学習スタイルとして、①自分の思いを伝える。→②人から聞いたことを伝える。→③対話の型へ。と取り組んできたことを研究授業で提案していただきました。1年生のうちから、**話をつなげる**対話の楽しさのベースを作っておくことが大切だと井元先生にもご指導いただきました。

子供の姿	教師の指導	その他環境・共有したいこと
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2人で<b>仲良く話し合い、楽しそう</b>に取り組んでいた。(8)</li> <li>• 声のものさしを示したため、うるさくなるペアがいなかった。声のボリュームが守られていた。</li> <li>• よりよいヒントになるように話し合いができていくペアもいたので感心した。</li> <li>• 先生が話し始めると、とても静かに聞いている。</li> <li>• 子供たちの意欲が高く、どの子もクイズを楽しんで作っていた。</li> <li>• 質問の仕方等、学習のねらいを明確にとらえていた。話型も入っていて、素晴らしいと思った。</li> <li>• ペアで話し合う内容が高度だったかも知れないが、成立しているペアもあった。</li> <li>• 感想がすばらしかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>先生のペアでもストレーション</b>が具体的に分かりやすかった。手順・方法・アドバイスの仕方など<b>話し合いのイメージ</b>がもちやすかった。(9)</li> <li>• 前回のめあてとの違いが分かりやすかった。</li> <li>• 学習の手順が分かりやすく提示され、安心して学習に取り組むことができていた。</li> <li>• 穏やかにゆったりとしたペースで落ち着いて学習が進められていた。</li> <li>• 先生がおおらかな態度でゆったり子供たちを受けて止めていたので、<b>安心して</b>意見を言っていた。(3)</li> <li>• 先生が<b>明るく</b>子供たちへの反応が上手で<b>あたたかい雰囲気</b>があった。(4)</li> <li>• 終わった子には、次にチャレンジできるようにワークシートが用意してあった。</li> <li>• クイズを聞くルールの確認を最初にしたのは、良かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「ゲームを考える」というのが楽しく学べるからよいと思った。</li> <li>• 導入でプラスの言葉の例を挙げてあたたかい空間作りをしていて良いと思った。</li> <li>• 対話のセリフを吹き出しにしている分かりやすかった。</li> <li>• 返事を大切にしているところ。</li> <li>• 学習を進めながら学習規律も指導しているところが、すばらしい。自然と身に付いていく。</li> <li>• 机間で回りながら、早い児童への対応もあり、意欲も持続されていた。</li> <li>• 掲示物が分かりやすかった。</li> <li>• 声を合わせるところで、「仲が悪いように思われるから」と楽しく分かりやすい声かけをしている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• クイズをずっと考えてしまう子が多い。</li> <li>• <b>対話が成立するペアと難しいペア</b>がいた。アドバイスが難しい(2)</li> <li>• 自分でヒントを考えることはできても友達のヒントに対して「いいね」というのは難しいですね。</li> <li>• 作った問題をみんなの前で出したそう子供のうちうずを感じた。</li> <li>• 「身近な物」でない子がヒントを出しても答えられず…。当てたり、当たったりして楽しめる方がよい。(2)</li> <li>• ラストヒントを出させてみては？</li> <li>• クイズを出して訂正するのは？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>どんなヒントが「いいヒント」「面白いヒント</b>なのか？(4) 良いヒントに◎をつけてもいいのかも。自分たちで判断するのも難しい。</li> <li>• 吹き出しの言葉が分かりやすかったのだが、使うまでにはならない。(例をしりたいかも)</li> <li>• ペアの決め方はどのようにしていたのか知りたい。</li> <li>• 最後の発表・感想の場面は、注目させるためにも前に出すと聞き方の指導もできる。</li> <li>• 質問の仕方、答え方を学ばせるために「今の～という言い方は良かったね」など評価しながら定着させたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• やり取りが難しそう。この時期にねらうことは？</li> <li>• 最後の振り返り(ワークシート)は、記述が難しい子がいたので、<b>項目を作って○を付け</b>させてもよかった。「楽しかった」の一言になりがちなので、視点を明確にする。(2)</li> <li>• <b>黒板のワークシートを生かして</b>描き方のモデルがあると良かった。(2)</li> </ul>

## 講師：世田谷区立京西小学校 副校長 井元章二先生の指導講評より

国語科学習指導要領「話すこと、聞くこと」指導事項

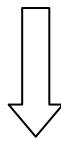


話をつなげて  
いたかどうか  
Point!

話をつなぐことのよさや  
楽しさを実感できるよう  
にして中学年へ

### 【話し合いの留意点】

目的意識をもつこと



1. 色々な考えがあることに気づく。
2. 考えの根拠、前提条件に違いや特徴があることを知る。
3. 考えの異同を整理。更に自分や集団の考えをまとめる。

考えをまとめさせたり、ひろげさせたりするには・・・

- 1, 2年 受けて話をつなぐ。・・・・・・・・・・・・・・・・・・受け止め合う。(累加的)
- 3, 4年 共通点や相違点に着目。・・・・・・・・・・・・・・・・・・比較、分類、整理する。(選択的)
- 5, 6年 互いの立場や意図を明確にしながら計画的に。・・・異なる意見を取り入れる。(創造的)

### 今日の授業では

- 話をつなぐ→問題を作る→ゲームをする…目的をしっかりと明示しているのがよい。
- 既習事項を使っているがよい。
- 話し合う前に個の考えを形成できるようにしてあるワークシートがよい。
- 話し合いモデル（大人と子供両方）を明示しているのがよい。
- 友だちの言葉を受けとめ合う言葉を吹き出しにしていたのがよい。
- ふり返りの充実から話し合いの素地が作れた。
- ヒント二つを問題文に落とし込む説明が、もっと丁寧にあるとよかった。
- 合意形成の仕方を指導する教材なので、同じ答えで一人は形、一人は場所のヒントを作るという流れがよかったのではないかな。
- お互いにアドバイスし合うことは、この時期の1年生には難しい。教科書の指導計画通り、2月なら可能かな？  
「いいね。」でよい。
- 話をつなぐ語彙「これでわかりますか?」「なるほどいいね。そうしよう。」「～ということだね。」「～は、むずかしいと思う。」というような言葉をたくさん教えることが大切。

### 【今後の研究に期待すること】

対話的な学び⇒さらに深い学び

考えを伝えあうことを通して、集団としての考えを形成していく。